

令和元年大原・桂木地区防災訓練(R2年3月29日)

20200305 Ver.1

大原・桂木地区

防災訓練実施要領

実施日:令和元年3月29日(日)

会場:大原・桂木地域福祉センター

訓練実施目的

- ① 防災福祉コミュニティ事業の活性化、「避難所自主運営マニュアル」の有効性確認
- ② 安否確認及び避難誘導訓練
- ③ 自衛消防本部設置要領の確認
- ④ 要援護者支援体制の確立
- ⑤ 地域内土砂災害危険区域の把握、ハザードマップの確認
- ⑥ その他

訓練規模

- ① 安否確認 = 『黄色いタオル』の掲示:全世帯
 - ・災害発生時当初の状況を、素早く、容易に把握するため門扉等視認しやすい場所に掲示
- ② LINE+専用アプリによる情報伝達訓練
 - ・①安否確認状況の結果、掲示状況等を報告
 - ・災害状況、避難経路障害、避難支援要請他連絡
- ③ 参加団体指導による各種訓練・体験 = 消火訓練、防災資・機材取扱訓練、土嚢づくり、給水訓練他
起震車体験、煙体験ハウス、車椅子操作方法
- ④ 「ひとり歩き」高齢者に対する声かけ訓練
- ⑤ 炊き出し訓練

今回は

- ①安否確認
- ②LINEを使った情報伝達

8:00 事務局関係者訓練準備

- ・大原・桂木要援護者支援訓練シナリオ、パソコン、テレビ、防災マップ、ホワイトボード
- ・関係書類・関係機関電話番号表他確認
北警察、北消防署、北区役所、北建設事務所、大原中学校、桂木小学校
コープこうべ北町あんしんすこやかセンター、北都病院、こやまクリニック他地域医療機関
防災福祉コミュニティ連絡網、民生委員児童委員連絡網、ゆうあい訪問グループ連絡網
要援護者台帳

訓練想定

『大雨による特別警報+地震による激しい揺れで地域内で甚大な被害発生した模様』

8:45 【メール配信】被害状況・安否確認実施要請

- ・防災福祉コミュニティ自衛消防隊長柏尾さんは被害状況・住民の安否確認行動を要請
⇒各自治会会長、防コミメンバー宛
#1 訓練メール

『大雨特別警報に加え、震度6強の地震が起きました、各地区での被害はどうか？
住民の皆様の安否は如何ですか？確認の上、状況をお知らせください』

9:00 安否確認行動の開始

- ・各ブロック長からの安否確認状況を地域別に掲示
各ブロック長他との情報共有＝メール、SNS他活用しリアルタイムに各Gの動きを把握する
- ・各班報告内容によっては、本部防コミメンバーによる災害危険地区(防災マップ活用)の現場確認を実施＝土砂災害状況、道路状況他

連絡先 LINE : 専用アプリ ロボット
メール : ok-mail@furemachi.net

#2 訓練メール

『災害対策本部を設置します。各自治会の防コミメンバーは福祉センターに集合してください』

○訓練準備

- ・訓練参加者 ジャンパー、腕章他準備

(#1 訓練メールを受けて)

- ・各自治会役員は集会場に集合

- 自治会としての対応方針、方法他の検討
- 今回の訓練では「安否確認班」を中心に安否確認方法、人員配分、連絡方法等説明、確認」

- ・各自治会 評議員は班単位で全戸安否確認開始

⇒『安否確認タオル』の掲示による安否確認、結果はブロック長へ連絡

- ・ゆうあい訪問ボランティアGは担当区域の訪問者の安否確認を行う
- ・ひふみ会員の安否確認
- ・きずなサポーター

- ・各自治会 防コミメンバーは福祉センターに集合

9:30 災害対策本部の設置（福祉センター）【今回は防コミメンバ中心構成】

- ・福祉センターにて情報集約・発信／情報共有・分析
- ・防コミメンバーによる情報整理 ⇒ ホワイトボード

#3訓練メール

『安否確認集計ができた自治会より結果報告をお願いいたします』

- ・本部事務局は自衛消防隊長柏尾さんに被害状況、安否確認状況他を逐次報告し、掲示する

#4訓練メール

『現場支援に活用するため、避難経路等被害状況をお知らせください。写真添付も可』

10:00 情報、連絡を整理

#5訓練メール

『今回の防災訓練はコロナウイルス拡大防止のため縮小実施しました。皆様のご協力のもと無事終了いたしました。速報ですが、タオル掲示〇〇件、状況写真〇〇件が寄せられました。ありがとうございました、次回もよろしくお願いいたします』

10:30 訓練終了

【#1メールの返信・報告：各班→ブロック長→本部】

LINE ロボットアカウント 宛返信準備

返信内容：班別、戸数/タオル掲示数、非掲示数

掲示状況写真は適宜添付

被害写真：各自治会ごとに2～3枚報告随時送信

場所、避難経路への影響他 コメント

* 安否確認状況の進捗、要援護者避難状況報告はLINE、SMS等を活用

* 住民各位の周辺状況情報についてもLINE、SMS等活用で情報収集

⇒道路状況、被害内容他災害状況マップに記載

⇒地域情報として詳細避難経路連絡等に有効活用する

* 地域情報として各班最低1回は本部宛発信の事

・#3、4連絡を受けた訓練参加者は各地域の被害状況、安否確認状況を報告(今回は10時頃までに)

#4訓練メール 実行後、各自治会ごとに順次終了

大原桂木地区 一時避難場所

～地域ごとに一時避難場所（●印）へ集合してください～

- 一集合場所一
- ・大原1丁目：大原東公園
 - ・大原2、3丁目：大原2・3丁目集会所
 - ・サンシティ：大原北公園
 - ・ユーロフォーラム：大原山テニスコート
 - ・桂木1丁目：1丁目内
 - ・桂木2丁目：桂木中公園
 - ・桂木3丁目：桂木北公園
 - ・桂木4丁目：別当谷公園
 - ・ウィルコート、ソレアド：マンション前

